

平成22年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成23年6月29日

部	総務部	課	総務課
---	-----	---	-----

施設名・所在地	《施設名》函館市地域交流まちづくりセンター 《所在地》函館市末広町4番19号																																
設置条例	函館市地域交流まちづくりセンター条例																																
指定管理者名	NPOサポートはこだてグループ	指定期間	平成22年4月1日から 平成27年3月31日まで																														
指定管理者の特別な要件	特になし																																
設置目的	市民活動を支援するとともに、市民に交流等の場を提供し、および地域の情報を発信し、もって豊かで活力のあるまちづくりに寄与するため。																																
設置年月	平成19年4月	建設費	726百万円																														
構造規模等 耐用年数	《構造》鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造（新設エレベーター棟） 《規模》3階建（塔屋部分のみ5階建） 延床面積 2,808.17㎡ 《耐用年数》50年																																
開館時間 休館日等	《開館時間》午前9時から午後9時まで 《休館日》1月1日から1月3日まで および12月31日																																
料金体系	<p>■利用料金制の採用</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 30%;">単 位</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">市民活動支援施設</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>1室1時間までごと</td> <td style="text-align: right;">300円</td> </tr> <tr> <td>事務ブース</td> <td>1区画1月につき</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> </tr> <tr> <td>ロッカー（大）</td> <td>1個1月につき</td> <td style="text-align: right;">400円</td> </tr> <tr> <td>ロッカー（小）</td> <td>1個1月につき</td> <td style="text-align: right;">200円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">市民交流施設</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>1室1時間までごと</td> <td style="text-align: right;">500円</td> </tr> <tr> <td>フリースペース</td> <td>1日につき</td> <td style="text-align: right;">10,000円 営利目的で使用する場合は、20,000円</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2時間まで無料、2時間を超えた後30分までごとに100円</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	単 位	金 額	市民活動支援施設			会議室	1室1時間までごと	300円	事務ブース	1区画1月につき	3,000円	ロッカー（大）	1個1月につき	400円	ロッカー（小）	1個1月につき	200円	市民交流施設			研修室	1室1時間までごと	500円	フリースペース	1日につき	10,000円 営利目的で使用する場合は、20,000円	駐車場		2時間まで無料、2時間を超えた後30分までごとに100円
区 分	単 位	金 額																															
市民活動支援施設																																	
会議室	1室1時間までごと	300円																															
事務ブース	1区画1月につき	3,000円																															
ロッカー（大）	1個1月につき	400円																															
ロッカー（小）	1個1月につき	200円																															
市民交流施設																																	
研修室	1室1時間までごと	500円																															
フリースペース	1日につき	10,000円 営利目的で使用する場合は、20,000円																															
駐車場		2時間まで無料、2時間を超えた後30分までごとに100円																															

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1) 管理業務

- ① 市民活動に関する情報の収集および提供、助言、講座の開催ならびに活動の場の提供その他の市民活動の支援
- ② 市民への交流の場の提供および交流等に係る講座の開催等
- ③ 地域の情報の発信
- ④ その他センターの設置の目的を達成するために必要な事業
- ⑤ センターの施設の使用の許可および制限
- ⑥ センターの維持管理

(2) 委託事業

① 市民活動支援事業

- ・市民活動ならびに市民活動を支援および促進する機関に関する各種情報の整理，収集
- ・市民活動団体の登録および管理
- ・図書等の貸出し
- ・市民活動に関する相談，情報提供および講座の開催
- ・事務ブースおよびロッカーの使用者の募集および選考

② 市民交流事業

- ・ギャラリースペースの活用（函館につながるの深い企画等）しての交流促進
- ・市民交流に関する講座の開催

③ 情報発信事業

- ・歴史・催事コーナーの活用（時節にあった特集等）しての入館者への情報提供
- ・地域の魅力発見のための講座の開催
- ・ニュースレターの発行
- ・ホームページの作成
- ・市民活動団体データベースの作成

(3) 自主事業

① 喫茶事業

② 「人づくり」に関する事業を柱とし，一般市民や子どもを対象とした講座の開催

③ センター利用者に対して，利用頻度の高い備品の貸出し

④ 既に函館市で生活している移住者が，移住検討者に対して情報を提供（まちなか案内人）

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

特になし

3 市民ニーズの把握の実施状況

① 毎日，入館者へのアンケート調査を実施

② 運営委員会を開催し，委員がまとめた市民ニーズを把握

4 施設の利用状況（利用者数，稼働率等）

・ 月別入館者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成20年度	8,874	8,452	7,886	10,247	12,029	12,583	9,142	8,996	8,901	6,239	12,909	10,093	116,351
平成21年度	10,399	10,738	11,050	13,407	16,274	12,321	11,157	10,050	10,625	8,210	9,248	9,589	133,068
平成22年度	12,564	11,777	10,466	10,793	12,398	12,282	11,978	10,693	9,481	6,830	10,928	8,361	128,551

・ 年度別利用件数

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
市民活動支援施設			
会議室	664	783	864
事務ブース	104	120	144
ロッカー(大)	133	108	144
ロッカー(小)	142	103	196
市民交流施設			
研修室	1,505	1,759	1,808
フリースペース	180	203	208
駐車場	403	289	116

5 指定管理者の収支状況

(単位：千円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度
収 入	管理委託費	37,387	37,263	42,478
	利用料金収入	3,444	3,632	3,947
	市民交流	2,971	3,159	3,389
	市民活動支援	452	452	553
	駐車場	21	21	5
	その他収入	328	333	1,477
	自主事業	198	198	208
	その他	130	135	1,269
	計	41,159	41,228	47,902
	支 出	人件費	21,276	21,278
維持管理費		15,695	15,751	17,919
光熱水費		4,752	4,904	5,067
委託料		10,503	10,730	12,454
修繕費		77	46	120
その他		363	71	278
事業費		1,670	1,742	3,371
事務費		1,252	2,334	1,722
自主事業開催経費		330	330	
計		40,223	41,435	48,764
差 引	936	-207	-862	

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

これまでも入館者数や利用者数および収入の状況のほか、事業の実施や窓口の相談内容などを毎月報告がされているとともに、市としても定期的に施設に向向き、指定管理者から意見等を聴取している。また、年度末の実績報告でも財務諸表が提出されているが、健全な収支が維持されている。
このことから、指定管理者に対しては、特に改善指示等を行っていないものである。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の内容
業務の履行 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	業務の履行にあたっては、積極的に研修を実施してスタッフのスキルアップを図るとともに、町会との連携強化や地域事業へ積極的に協力しているほか、全道・全国の支援センターと連携を図っている。 また、施設の維持管理は仕様に基づき、適切に行っている。	注目度も、スタッフの質も、国内の支援センターでもトップクラスに達するほどになったが、それに応じた賃金水準が確保できない。また、施設のさらなる向上のためにはスタッフの増員も不可欠だが、それを可能にする人件費が確保できない。
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	市民への対応については、常に利用者の声に耳を傾け、適切に対応しているほか、内部研修等によりスタッフの資質向上に努めている。 また、ホームページは毎日更新するなど、情報提供力は市内トップクラスと自負している。	今後は、積極的に現場に向向き、よりサービスの充実を図りたいのだが、それを可能にする人件費が確保できない。
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	収支の黒字を確保している。	

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の内容
業務の履行 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	委託事業や自主事業においても、提案以上の実施内容となっているほか、町会等各種団体との連携により各種事業が展開されている。また、全国の支援センターと連携を図るなど施設の利便性の向上にも積極的に努めてるなど、期待以上の業務が履行されている。	入館者数が、当初の予定よりも大幅に増えたことから、スタッフ増員等サービスが低減されないよう検討が必要である。
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	利用者に対して常に明るく笑顔で接しており、運営委員会の開催やアンケート調査等により利用者の意見などを適時把握し、施設の利便性の向上に努めていることから、利用者から高く評価されている。 また、ホームページも見やすい構成となっており、適切な状況提供がなされている。	特になし
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	NPO法人会計であることから、一般的な財務指標により判断することは難しいが、施設の利用者増による利用料金収入増や経費節減などにより、余剰金が発生していることから、健全な経営状態であるものと判断している。	施設の利用者が多い半面、利用料の減免対象者も多く、施設や備品等の老朽化も進むものと思われることから、更なる財源確保のため、自主事業の拡大などの検討が必要と考える。

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
(事業収支、経営状況に問題はない)
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
(事業収支、経営状況の今後に注意を要する)
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
(事業収支、経営状況に早急な改善を要する)
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。